

カテゴリ:地域活性化

2025 年 11 月 4 日



**つながりは、
未来への翼だ。**

JAL、花巻球場のネーミングライツを取得し「JAL スタジアム花巻」が誕生 ～花巻球場から「関係・つながり」を創出していきます～



(写真左)エントランス、(写真右)花巻球場内

日本航空株式会社 東北支社(支社長:大田啓之、以下「JAL」)は、2025 年 11 月 4 日(火)、岩手県花巻市(市長:上田東一、以下「花巻市」)とネーミングライツ契約を締結し、花巻球場の愛称が「JAL スタジアム花巻」となったことを発表しました。

花巻球場は、数多くのメジャーリーガーがプレーした歴史ある球場であり、花巻市民や観光客に親しまれています。2018 年より JAL がサポート契約を結ぶ大谷翔平選手も、高校時代にこの球場でプレーしていました。2025 年 11 月には「みちのくコカ・コーラボトリング杯 女子硬式野球イーハトーブはなまき大会」の会場の一つとして使用され、JAL は特別協賛企業として大会運営をサポートします。大会開会式では、スコアボード下のメッセージボードをお披露目します。

JAL グループは、「関係人口」と「地域の関わり」の深さを高め、「関係・つながりの総量」を 2030 年までに 1.5 倍に増やすことを目標として、さまざまな施策に取り組んできました。地域ブランドの創出や地域に根ざしたコミュニティの形成によって、関係人口と地域との「つながり」を創出しています。

これからも JAL は花巻市と連携し、「JAL スタジアム花巻」を拠点として人流創出に資するさまざまな施策を企画します。野球の競技レベル向上や技術普及にとどまらず、地域スポーツの活性化を通して、新たな「関係・つながりの創出」に取り組んでまいります。

■契約締結(調印式)

日 時:2025 年11月4日(火)

目 的:①JAL 命名の球場愛称が注目を集めることにより、認知度、市の情報発信力が向上

②JAL 協力による施策の実施

施策例:・野球教室や指導者向け講演会の開催

・女子野球大会の開催支援

・野球以外のスポーツ教室や球場を活用したイベントの開催

・着地型観光メニューの企画販売

・球場周辺の観光スポット化



調印式の様子

(写真右:日本航空株式会社 東北支社長 大田啓之、
写真左:岩手県花巻市市長 上田東一)

以上